

CONTENTS

- P1 美ら島おきなわ文化祭2022/
警視總監交代 第98代警視總監に小島裕史氏
- P2 警視庁機動隊観閲式を挙行
- P3 警視庁機動隊新隊員合同訓練警備部長査閲/
Member's Lounge 「中東のパラダイムシフト」飯山陽氏

発行所 一般社団法人
機動隊員等を励ます会
〒103-0025 東京都中央区
日本橋茅場町 3-2-10 鉄鋼会館
発行人 樋口 真哉
TEL 03(5614)0710
FAX 03(5614)0719
http://www.hagemashi.com
jimukyoku@hagemashi.com

令和4年
12月号

はげまし

For the Riot Policemen
& Members

— No.558 —

美ら島おきなわ文化祭 2022



自動車お列の状況



10月22日、沖縄平和祈念堂に御着された天皇后両陛下



歓送迎者にお手振りされる天皇后両陛下

開会式では沖縄を表現するフェスティバルが華やかに催され、「琉球王国」「大和世」「アメリカ世」「現代」と琉球王国成立以降を4章で構成する「時代絵巻」で表現。舞踊、組踊や民謡、オーケストラの演奏、合唱、バレエなどで多彩に演じられた。

開会式の式典で天皇后陛下は「沖縄県は、多様な文化と触れ合いながら特色のある豊かな文化を育んできました。広く国民の間に沖縄に対する理解が一層深まる大会となるよう期待しています」とお言葉を述べられた。

去る10月23日には、沖縄県宜野湾市の沖縄コンベンションセンター展示棟で開会式が行われ、天皇后両陛下が御臨席された。

開会式に天皇后両陛下が御臨席

沖繩の本土復帰50年を記念し、多様で豊かな沖繩の魅力を県内外に広く伝えることを目的に、美ら島おきなわ文化祭2022(第37回国民文化祭・第22回全国障害者芸術・文化祭)が10月22日〜11月27日に開催された。



那覇空港で出迎え者にご挨拶される天皇后両陛下

沖縄県警察の機動隊員や県外から特別派遣された部隊は、両陛下の行幸啓先の沿道での交通規制や歓送迎者の対応を行った。また、式典会場周辺では不審物の検索などを徹底し、無事に警備を完了した。

国民文化祭は、天皇后陛下が浩宮殿下時代の1986年の第1回大会からほぼ毎年御臨席されてきた地方行事。御代替わり後、天皇后両陛下の地方公務として上皇皇后両陛下から御引継ぎになられた、「全国植樹祭」「全国豊かな海づくり大会」「国民体育大会」ともにいわゆる「四大行幸啓」の一つとなった。

国民文化祭は、天皇后陛下が浩宮殿下時代の1986年の第1回大会からほぼ毎年御臨席されてきた地方行事。御代替わり後、天皇后両陛下の地方公務として上皇皇后両陛下から御引継ぎになられた、「全国植樹祭」「全国豊かな海づくり大会」「国民体育大会」ともにいわゆる「四大行幸啓」の一つとなった。

警視總監交代

第98代警視總監に小島裕史氏



小島警視總監

- 1988年 警察庁入庁
- 1992年 広島県公安第一課長
- 1994年 警察庁外事課
- 1999年 在ドイツ日本国大使館一等書記官
- 2005年 警察庁警備企画課理事官
- 2006年 警視庁公安総務課長
- 2014年 石川県警察本部長
- 2015年 警察庁外事課長
- 2017年 警察庁人事課長
- 2019年 警視庁警備部長
- 2020年 北海道警察本部長
- 2021年 警察庁長官官房長

10月6日付で人事が発令され、大石吉彦警視總監が勇退し、小島裕史氏が第98代警視總監に就任した。

小島氏は警備・公安部門が長く、警視庁公安総務課長や警察庁外事課長、人事課長などを歴任。天皇后陛下のご即位に伴う一連の行事では警視庁警備部長として警備を担当した。東京五輪の際は北海道警察本部長として、札幌で行われたマラソンと競歩の警備を指揮した。

→ 今月の賛助広告会員 →

- 堀口海運(株)
- 宮崎精鋼(株)
- 東鋼業(株)
- 芝本産業(株)
- 自見産業(株)
- 日鉄鋼板(株)
- モノリス(株)
- 辻さく(株)



高所からの警戒状況



警察犬による検索状況

約1700名の機動隊員が分列行進

警視庁機動隊観閲式を挙行

3年ぶりに例年並みの規模にて開催

去る11月8日、警視庁機動隊の観閲式が行われた。会場となった明治神宮外苑絵画館前で約1700名の機動隊員が分列行進を行ったほか、警備大6頭、爆発物処理車など車両75台、上空ではヘリコプター3機が観閲を受けた。

これまで観閲式は、新型コロナウイルスの影響で人数を減らして実施してきたが、今回は例年並みの規模に戻しての開催となった。なお、この観閲式には、当会から樋口理事長ほか4名の幹部及び会員が来賓として参列した。



制服部隊



出動服部隊

観閲式は午前7時20分に開始された。警視総監が入場し開式宣言を行い、警視庁音楽隊の演奏をバックに各部隊の機動隊員による分列行進がスタート。一般警備部隊、援助隊、特殊技能部隊、警備大部隊、車両部隊、多角的運用部隊、航空隊の順に行進した。

全部隊が行進を終えると、小島警視総監は、「本日、警視庁観閲式を挙行したところ、諸君の気迫に満ちた勇姿を目の当たりにし、大変頼もしく心強く感じた次第である。皆さん警備実施部隊は、新型コロナウイルスによる感染状況が継続するなか、感染予防に留意しながら徐々に再開される様々な式典・

行事等に伴う警備実施に鋭意あたって

海外要人の来日に伴う警護警備や天皇皇后両陛下の四大行幸啓御臨席に伴う警衛警備、ハロウィーンや花火大会に伴う雑踏警備などは、皆さんの昼夜を分かたぬ旺盛な警戒心により完遂してきた。また、重要防護施設

の警備やデモ警備など日々行われる警備においても弛むことなく警戒に当たっていることに對し、あらためて敬意を表する。現場の警備実施部隊はその置かれた状況にかかわらず、いかなる攻撃をも最後に阻止する任務を有しており、皆さん部隊員一人ひとりにおいてはこの点を厳しく認識する必要がある。攻



小島警視総監



銃器対策部隊

撃する側は法令を遵守することなく、防護する側の弱点をつき手段方法も日々変化させている。そのような攻撃者の視点に立ち、周辺環境を調査し、想像力を駆使して、いかなる攻撃が行われるかを予測しなければならぬ。そのうえで火急の際に迅速的確な動きができるよう、平素から積極果敢な職務執行と最新の防護資機材への習熟を含む、合理的かつ厳しい訓練に励んでほしい。

我々を取り巻く国際環境や国内情勢は日々の報道に接してもわかるとおり、誠に厳しくまたその変化には著しいものがある。このようなときこそ、大きな行事や日常的社会活動の機会を問わず、警備実施現場において違法・不当な攻撃を防止し、都民国民の安全・安心の確保に

--- 今月の賛助広告会員 ---

- 日本製鉄(株)
- 大阪製鉄(株)
- 日鉄建材(株)
- 豊田通商(株)
- 合同製鉄(株)
- 三井物産スチール(株)

全力をつくさねばならない。来年5月にはG7広島サミットが開催される。警視庁の部隊は広島県警察を始めとする道府県警察等と緊密に協力するともに、警備実施活動の中核部隊として全体をリードする存在でなければならぬ。部隊員の皆さんにさらなる奮励努力を強く求め、その成果を高く期待する」と訓示した。



左から樋口理事長、小山相談役、橋本氏(大洋海運有限会社代表取締役)、橋山氏(協材興業株式会社副社長)、伊澤常任理事



広域緊急援助隊

警視庁機動隊 新隊員合同訓練警備部長査閲

11月2日 江東区夢の鳥総合警備訓練場

首都・東京の警備を担う 新隊員たちによる 厳しい訓練の成果を披露

10月に配属された警視庁機動隊の新隊員489名による合同警備訓練が実施された。警視庁警備部の幹部を前に、配属後に身につけた基礎的な警備技術として規制隊形・連鎖隊形の作り方、鉄パイプ攻撃に対する制圧・接撃訓練、暴徒化したデモ隊への対応等の訓練に取り組んだ。

この日の合同訓練は千代延晃平警備部長が査閲した。訓練終了後、警備部長は「短い期間でここまでの練度に仕上がった皆さんの努力に、心から敬意を表するとともに大変頼もしく感じる次第である。皆さんは明日から首都警備の最前線に立つこと

になるが、私から二点お願いがある。

一点目はいかなるときにも機動隊員としての誇りと使命感を持ち続けてほしいということ。

警視庁機動隊は昭和23年5月の創設以来、我が国の歴史とともに歩んできた。歴史的事象の中には常に警視庁機動隊の活躍、奮闘があった。皆さんは先輩方が築き上げた部隊の一員になったことに誇りを抱き、その一員として恥じることのない技術や知識を一日も早く身につけてほしいと願う。そして、与えられた崇高な使命を忘れることなく任務を果たしてほしい。

二点目は仲間や絆を大切にしたいということ。今回の新隊員訓練を通じて、力を合わせる重要性を認識したと思う。皆さんは機動隊で出会い、共に汗

を流し、声を掛けあって厳しい訓練を乗り越え、今日この場で共に立っている。皆さんが今感じているであろう仲間との絆こそ、警視庁機動隊の誇る集団警備力の核心であり、今後あらゆる難局を乗り越えるための力の源である。これからの機動隊生活においてもお互いに尊重し、認め合い、助け合いながら、強い機動隊をつくりあげてほしいと訓示した。

首都・東京を守るための最後の砦の一員として、新たに加わった新隊員たち。当会としても彼らの成長と今後の活躍に期待したい。



規制隊形・連鎖隊形の作り方



遊撃部隊活動要領



暴徒制圧要領



デモ行進規制要領

Member's Lounge

機動隊員等を励ます会 10月の朝食講演会

中東情勢が大きく変化している。「中東は親日国」というイメージは本当なのか、テロなどの中東が不安定化する要因、国際状況など、メディアを通してではなかなか知ることのできない中東の実態を、イスラム思想研究者である飯山陽氏にご講演いただいた。

中東のパラダイムシフト 「中東戦争時代」から「アラブハム合意時代」

<10月13日のゲスト>
いよいよあかり
飯山 陽 氏
イスラム思想研究者



プロフィール

1976年 東京生まれ

経歴

東京大学大学院人文社会系研究科の博士課程修了、博士(文学)。

イスラム思想研究者、東京女子大学非常勤講師。

「ニューズウィーク日本版」、

産経新聞[新聞に喝]、FNNプライム、「経済界」、

「月刊hamada」で連載中。

主な著書

「中東問題再考」(扶桑社新書)

「イスラム教再考」(扶桑社新書)

「エジプトの空の下」(晶文社)

「イスラム2.0」(河出新書)

「イスラム教の論理」(新潮新書)など

1. 中東の新旧パラダイム

タイトルを中東のパラダイムシフトと書き見ましたが、パラダイムとは捉え方や見方という意味です。中東はよくわからない、難しいとおっしゃる方が非常に多い一方で、中東に特定のイメージを持っている方もいます。まず申し上げたいのは、もし皆さんが中東に対して特定のイメージを持っているとすれば、それは今現在の中東の実態とはおそろく違うということです。

古い見方の一つは、イスラエルとアラブイスラム諸国が対立しているという見方です。そして二つ目は、中東イスラム諸国の対立構造はイスラム教のスニ派対シーア派だということ。三つ目は、中東の大国であるイランとトルコは「親日の良い国」という見方です。

今の中東の対立構造は、基本的にイラン対その他の国となっています。中東が不安定化する要因、かつてイスラエルが占めていたような地位を今はイランが占めています。そして、二つ目のスニ派対シーア派という対立構造は昔からありません。ではどうなっているのでしょうか。今、ロシアがウクライナに軍事侵攻し、そのことを「力による現状変更」と言っている

古くは、中東には国境があつて主権国家の集合体で世界は成り立っていますが、軍事侵攻で国境線を拡大し、自分の国を拡張させようとしている国がある。その代表例がロシアです。こういう国が中東にもあり、その代表例がイランとトルコです。中東には、自分たちの国境線を守りたい国と、国境を拡大し、地域で覇権を握ってさらに世界征服したいという野望を抱いている国の両方があります。中東の対立構造として分けるのなら、現状変更を積極的にしている国とされている国と、自分の国境を守ろうとしている国の2タイプです。それがいろいろなる形で対立しているのです。

三つ目は、イランとトルコは親日国ではなく「親中」です。親日という言葉を使うことでその国がどんな国なのか、実態が目がいかなくなる弊害があります。実際にイランやトルコは日本にとって不利益になるような動きを国全体で行っているのです。

2. 日本における石油の中東依存度の変化
1948年以降の中東戦争時代から2020年のアラブハム合意を経て、中東は大きく変化しました。中東戦争とは、1948年にユダヤ人の国イスラエルができたことに周りのイスラム諸国が反発し4回勃発した戦争です。

→ 今月の賛助広告会員 ←

- 日鉄ステンレス(株)
- 大東港運(株)
- 日鉄物産(株)
- (株)エヌテック
- 平和農産工業(株)
- 岡谷鋼機(株)
- 藤田金属(株)

(P3からつづく)

スラム諸国に対する友好国・非友好国・敵対国に分けました。友好国には石油を売るけれど、非友好国と敵対国には売らないとし、日本はどこに分類されたかという点に非友好国です。当時田中角栄内閣でしたが、大慌てで「アラブは友好国」と宣言をしたり、サウジアラビアやエジプトに特使を派遣したりして、どうにか売ってもらえるところまでこぎつけた。これが第一次オイルショックでした。

これ以降、日本のエネルギー安全保障、外交の方針が変わりました。オイルショック以前、日本は1967年の段階で石油の輸入に占める中東の依存度が91.2%でしたが、中東への依存度を減らし、1990年で65%くらいにまで下がりました。そして、アラブ諸国に日本は友好国だと思ってもらうために、アラブ諸国、特に産油国との良好な関係をアピールするようになりまし。

しかしその後、中東依存度は再び増し、2020年度に92%となりました。中東以外の中国やインドネシアで石油を買っていました。それが、それらの国が経済発展によって自国で石油を使うようになり、日本に売らなくなったことが主な原因です。日本に石油を安価で安定的に供給してくれる国がなくなってしまう、仕方なく中東に回帰したのが現状です。

3. パラダイムシフトを

もたらしたアラブハム合意

日本がオイルショック以前から石油を中東に依存する状況は変わっていませんが、中東自体はものすごく変わっています。そのきっかけが、2020年に結ばれたアラブハム合意です。

イスラエルという国の存在を認めなかったアラブイスラム諸国でしたが、アメリカのトランプ政権による仲介で、まずUAEとバーレーンがイスラエルと国交を正常化しました。その後スーダンとモ

ロッコが参加し、それによって中東のアラブ諸国の大半がイスラエルと国交を正常化しています。サウジアラビアは国交を正常化していませんが、政治的・外交的・経済的な関係を実は強化しています。このようにかつて4回も戦争をして対立していたイスラエルとアラブイスラム諸国が仲間になっているのが今の中東の実態です。

なぜアラブ諸国がイスラエルと仲良くすることにしたかという点、最大の要因はイランです。イスラエルにとってもアラブイスラム諸国にとっても敵はイランであり、イランを封じ込めておくためには喧嘩をしている場合ではないと一致したのです。

4. イランのプロキシ

(代理組織)戦略

イランが現在どんなことをしているかという点、まずイランはプロキシ戦略を実践しています。プロキシは代理組織という意味です。イランはあたくもタコ脚をあちこちに伸ばすように中東に内政干渉を行っているのです。

例えばレバノンの政治は、イスラム過激派のテロ組織「ヒズボラ」が牛耳っています。中東はテロ組織でありながら政治組織でもあるということがよくありますが、このイスラエルを攻撃しているヒズボラにお金を提供して操っているのが、イランなのです。他にも代理組織であるハマスやイスラミックフロンティアにお金や武器を与え、あるいは軍事訓練を施し、代理組織を強化することで、シリアやパレスチナ、イエメンやイラクに

対してその国自体を乗っ取って支配するわけです。

イランの親日国幻想はイスラム革命以前のイランに由来します。1979年にイスラム革命が起こり、イランの親米体制が崩壊しました。革命以降のイランはイスラム独裁国家です。イスラム教の宗教指導者が全実権を握るイランの

目標は、単一の世界共同体を作ること。イスラム革命を広めていくことで世界の虐げられた人民を解放すると訴え、世界の左翼がイスラム革命に熱狂しました。

アメリカの極支配が世界を悲惨な状況にしている、巨悪であるアメリカを打倒すれば世界解放につながるというのがイランの世界認識です。この点においては中国やロシアと非常に似ています。

5. イランと日本の関係

イランが最も敵対しているのはアメリカです。そしていくら日本がイランにすり寄っても、イランは日本を「アメリカの手下」としか見ていません。その証拠がタンカーの爆破です。

2019年6月に安倍総理がイランを訪問しました。福田赳夫以来41年ぶりとなる歴史的な訪問でしたが、このときにトランプ大統領領からの親書を持っていました。ところがイランはそれを足蹴にしたあげく、同じ日に、日本のタンカーを爆破しました。日本はこれに抗議ひとつしていません。

さらに去年は、オマーン沖で日本の所有するタンカーがドローン攻撃され、イギリス人とルーマニア人の船員が亡くなっています。G7(日米含む主要7カ国)はイランに責任があると声明を出しましたが、日本は単独ではイランに抗議していません。さらに先日の安倍元首相の国葬ではイランから来た石油大臣の対し、イランは伝統的な友好国なのでさらに関係を強化していきたいと言っているのです。

現在、イラン国内では民衆がイスラム体制に抗議する大きな反体制デモが起きています。日本が国としてイランの体制を認めて「これからも仲良くしていきましょう」と発言すると、私たちにそんな意図はなくても、イランの一般民衆に対して「お前たちは敵だ」とメッセージを送っていることになるのです。

講演後質疑応答

イラン、中国、ロシアの3カ国に北朝鮮を加えた4カ国は最近新しい悪の枢軸と呼ばれ始めています。そしてそれらに対抗する形で自由民主主義諸国があり、両者はすでに冷戦状態にあるという認識がされています。4カ国のうち中国とロシアと北朝鮮は日本の隣国です。イランは離れていますが、日本のエネルギー安全保障の根幹を握っています。実は新しい冷戦の最前線にいるのは、日本なのです。そういう自覚を持っていかなくてはならないと私は思っています。

Q アルジャーリアは偏った放送をするという話があるが、日本でも中東の正確な情報を得るにはどうしたらいいでしょうか。

A アルジャーリアはカタルがお金を出している放送局なので、カタルの国益に叶った放送をしています。偏っていない中東の情報には日本語のメディアは非常に少ないのですが、英語ならば、例えば経済系ではウォール・ストリートジャーナルは比較的中立です。

Q 対イランの石油輸入が難しい状況下で、日本のエネルギー政策はどうあるべきだと考えますか？

A イランからの石油輸入は今後イランへの制裁が解除されない限りは難しいと考えます。イランへの制裁解除の可能性はあります。イラン核合意の成立と引き換えに制裁を解除する取引ですが、個人的には制裁を解除してはいけな

と考えられています。なぜならイランに入る石油収入は、イランで困っている人々の生活が潤う方向にはいかず、戦争と人々を抑圧するのに使われるからです。エネルギー安全保障全体に関しては、石油依存を減らすしかありません。短期的には産油国と仲良くする、そして長期的にはやはり原子力しかない

と考えています。

Q 中東とEU諸国はどのような関係になっているのでしょうか。

A サウジアラビアやUAEといった産油国は、ざっくり言うと全方位外交をしています。彼らにとっては自分の持っている石油やガスが最大の武器です。自分たちの国益をどうやって最大化するかを考えているので、そういう意味でヨーロッパ諸国とい関係を作っています。政治的にロシアやアメリカにべったりつくわけでもないけれど、アメリカやロシアとも仲良くし、ヨーロッパ、中国とも仲良くしているというのが今のアラブ産油国です。

Q 西洋民主主義の基本的な人権や男女平等、表現の自由などは人類普遍的な価値のように言われますが、イスラム教の世界ではそうではない。今後、イスラム教徒が最も多くなれば、西洋キリスト教が最も少くなれば、西洋キリスト教がベースとした価値観も変わるのでしょうか。

A イスラム教徒が世界の多数派を占める時代は、このまま行くと必ずやってきます。イスラム教は神が中心で、人間は完全無欠の神が作った不完全な存在です。基本的人権や自由はあくまで人間が考え、作り上げた価値観です。イスラム教徒は神が決めたルールと、神が作った不完全な人間が作ったルール、これを比べたときに神が作ったルールの方が重要だと考えます。彼らにとっての自由は神が認めた人権であり、自由は神が認めた範囲です。そこには大きな齟齬があります。例えば去年の国連の会議で、加盟国は性別を2つに限らず選択できるべきだというお達しが出ました。これに対してアラブ諸国は強く反発しました。イスラム諸国を含めた途上国がなぜ中国の側につくのかという点、経済的な理由もありません。価値観の問題もあります。中国は西洋的な価値観とは違

った価値観を発信しています。100年後は今とは全く違う普遍的価値がある、もしくは西洋民主主義的な価値観、イスラム的価値観、ロシアや中国の価値観と、多極的な世界ができるかもしれません。

Q メディアや専門家が中東の昔のままのイメージを伝える状況は、なぜ変わらぬのでしょうか。

A 専門家やメディアにとって大事なことは、自分たちのイデオロギを発信することです。最新の情報をアップデートして発信するよりも、中東はこうでなければならぬ、世界はこう進まなければならないというイデオロギーに中東を利用する。中東の現状を客観的に見て、分析していかうという視点ではありません。ただ、普通の企業で働いている皆さんが物の見方や考え方を変えていくことで、少しずついい方向に向かって行くのではないかと思っています。

11月8日に監視視機隊隊員訪問式が行われました。今回は、国際情勢の緊張の高まりや近年の自然災害の激甚化のほか、安倍元首相が凶弾に倒れる事件、ソウル製薬院事故などを踏まえ、的確な災害対策や警備体制の強化が求められる中で、以前にも増して非常に緊張感のある観開式となりました。(勤ます会事務局)

← 今月の賛助広告会員 →
五十鈴(株)
山陽特殊製鋼(株)
玉造(株)
日鉄物流(株)
日鉄エンジニアリング(株)
(一社)機動隊員等を励ます会
東北支部